

【活動時間】

- 9:00 やどりき水源林着、オリエンテーション
- 9:10 林道コースでの観察
- 10:50 水源涵養実験と丸太切り
- 12:00 やどりき水源林発

【活動内容】

やどりき水源林の自然観察を通じて、森林の役割や仕組み、水と森林のつながり、森林を守る人々の取り組みなどに気付かせことを主眼とし、森の樹木やきれいな沢の水に触れるなど、子供達も十分に自然に触れ合うことができたと思います。

さらに水源涵養実験や間伐材を使った丸太切りや、動物の頭骨の観察を行うなど、短い時間でしたが多彩な活動を行うことができました。



水源林の観察。

多様な植物や動物の痕跡を観察。さらに森林の働きや、森林を守る取り組みについて解説。



動物の頭骨の観察。

シカ、カモシカ、イノシシなどの頭骨の特徴を観察しながら、生態について解説を行った。



水源涵養実験:植物が生えた容器と土だけの容器にじょうろで水をかけ、どちらがより水を吸収するかを実験し、森林の役割の解説を行った。



丸太切り:地元で育った間伐材で丸太切りを行った。森に対して親しみが増したのではないかと思う。

以上